

平成 21 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 TL ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢野広一
(コード 3777 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役財務統括 佐藤浩二
(TEL. 03-6275-2012)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)におきまして、下記のとおり特別損失を計上いたしますのでその概要をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえて、平成 21 年 2 月 13 日に公表いたしました平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計(連結・個別)及び平成 21 年 12 月期通期の業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

(1) 連結平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

①退職一時金及び再就職支援費用 37 百万円

経費構造の改革を図るため希望退職制度を 1 月に実施し、これに伴い退職一時金及び再就職支援費用を特別損失として計上いたしました。

②その他の特別損失 7 百万円

固定費削減のため事務所移転を 6 月に行い、これに伴い移転費用(原状回復費・諸費用等)を特別損失として計上いたしました。

(2) 個別平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

①退職一時金及び再就職支援費用 37 百万円

経費構造の改革を図るため希望退職制度を 1 月に実施し、これに伴い退職一時金及び再就職支援費用を特別損失として計上いたしました。

②その他の特別損失 8 百万円

固定費削減のため事務所移転を 6 月に行い、これに伴い移転費用(原状回復費・諸費用等)を特別損失として計上いたしました。また、連結子会社に対する債権を保守的に評価し、貸倒引当金 1 百万円を特別損失として計上いたしました。

2. 業績予想数値の修正

(1) 連結平成21年12月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) 平成21年2月13日公表	百万円 288	百万円 △48	百万円 △59	百万円 △133	円 銭 △1,117 55
今回修正(B)	251	△221	△249	△299	△2,411 97
増減額(B)－(A)	△37	△173	△190	△166	-
増減率(増減額)/(A)	△12.8%	-	-	-	-
[ご参考]前年同期実績	392	△280	△281	△274	△2,535 51

(2) 個別平成21年12月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) 平成21年2月13日公表	百万円 133	百万円 △51	百万円 △51	百万円 △125	円 銭 △1,051 89
今回修正(B)	95	△198	△164	△215	△1,734 37
増減額(B)－(A)	△38	△147	△113	△90	-
増減率(増減額)/(A)	△28.6%	-	-	-	-
[ご参考]前年同期実績	202	△186	△156	△168	△1,559 54

(3) 連結平成21年12月期通期業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) 平成21年2月13日公表	百万円 669	百万円 △42	百万円 △64	百万円 △138	円 銭 △1,157 51
今回修正(B)	746	△222	△250	△300	△2,250 59
増減額(B)－(A)	77	△180	△186	△162	-
増減率(増減額)/(A)	11.5%	-	-	-	-
[ご参考]前年同期実績	624	△606	△607	△969	△8,811 99

(4) 個別平成21年12月期通期業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) 平成21年2月13日公表	百万円 299	百万円 △67	百万円 △67	百万円 △141	円 銭 △1,184 79
今回修正(B)	139	△239	△204	△255	△1,915 24
増減額(B)－(A)	△160	△172	△137	△114	-
増減率(増減額)/(A)	△53.5%	-	-	-	-
[ご参考]前年同期実績	336	△410	△373	△849	△7,714 00

3. 業績予想修正の理由

世界的な景気の後退が一層深刻化する中で、当社グループは、経営改善計画に沿って、コスト削減、事業リソースの見直しと最適化及び事業ポートフォリオの整備を図り、収益の改善及び財務体質の強化を図るべく努めて参りました。

(1) 連結平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間及び平成 21 年 12 月期通期

・売上高

新製品の発売及び営業力の強化を積極的に取り組んで参りましたが、企業による IT 投資の停滞が続く厳しい経済情勢の影響を受け、当初公表しておりました連結第 2 四半期累計期間予想売上高 288 百万円を 251 百万円に修正するものであります。

連結通期予想売上高につきましては、新しい IT サービス事業の一環として新たに当社グループの傘下入りした上海子会社 2 社を平成 21 年第 3 四半期から連結することにより、当初公表しておりました連結通期予想売上高 669 百万円を 746 百万円に修正するものであります。

・営業利益

予想営業利益につきましては、新設分割方式による持株会社制度への移行及び新規事業に関連する諸費用等が販売費及び一般管理費を大幅増加させ、営業損失の拡大をもたらす要因となったため、当初公表しておりました連結第 2 四半期累計期間予想営業利益△48 百万円を△221 百万円に修正し、同様の理由により当初公表しておりました連結通期予想営業利益△42 百万円を△222 百万円に修正するものであります。

・経常利益

予想経常利益につきましては、予想営業利益の減少に加えて、持分法による投資損失を計上したことにより、当初公表しておりました連結第 2 四半期累計期間予想経常利益△59 百万円を△249 百万円に修正し、同様の理由により当初公表しておりました連結通期予想経常利益△64 百万円を△250 百万円に修正するものであります。

・当期純利益

予想当期純利益につきましては、予想経常利益の減少に伴い、当初公表しておりました連結第 2 四半期累計期間予想当期純利益△133 百万円を△299 百万円に修正し、同様の理由により当初公表しておりました連結通期予想当期純利益△138 百万円を△300 百万円に修正するものであります。

(2) 個別平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間及び平成 21 年 12 月期通期

個別業績予想につきましては、平成 21 年 5 月 1 日付の新設分割方式による持株会社制度への移行により、当社が純粋持株会社となったため、個別第 2 四半期累計期間業績予想につきましては、当初公表しておりました業績予想を、予想売上高 95 百万円、予想営業利益△198 百万円、予想経常利益△164 百万円、予想当期純利益△215 百万円へと修正し、同様の理由により個別通期業績予想につきましては、当初公表しておりました業績予想を、予想売上高 139 百万円、予想営業利益△239 百万円、予想経常利益△204 百万円、予想当期純利益△255 百万円へと修正するものであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上